

(別紙4(2))

事業所名: 認知症高齢者グループホームアクア

目標達成計画

作成日: 令和 元年 5 月 10 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	・災害時用の備蓄ができていない。 ・運営推進会議の参加者には災害訓練の様子を見ていただいていたがご家族には見ていただいていない。	災害に備え備蓄を行う。 防災訓練の様子をご家族にも見ていただく。	備蓄用品を取りそろえる。 次回の防災訓練の様子を実際に見ていただく。	1ヶ月 次回訓練時
2	36	自己表現のできない方の支援について、職員間の認識の統一化	ご利用者の表情から思いを汲み取り、支援につなげていく。	定期的なカンファレンスや申し送り時にご利用者の情報を交換及び共有化を行う。	即時
3	40	提供している食事の評価	給食委員会を開き、食事について検討する。	給食委員会を開催し、ご利用者の食事形態やメニュー、提供体制について評価・検討する。	1年間
4	1	理念の浸透については今年度行えているので、次の課題として実践できるかの確認を行う。	定期的な振り返りを行う。	毎月行われているミーティングの時間内に理念に沿った支援が来ているかの振り返りを行う。	1ヶ月
5	4	運営推進会議における利用者ご家族の参加率が低い。	ご家族に運営推進会議へ参加していただく。	ご家族に参加のお願いをしていく	次回運営会議より
6	49	家族と利用者が一緒に参加するイベントの機会を設ける。	ご利用者とご家族が一緒に外出する機会をつくる。	個別外出行事の機会をつくり、ご家族やご利用者と一緒に話し合いながらその方その方の外出行事を考える。	1年間

7	52	施設内掲示物の貼り替えを適宜行う	普通の風景やイベント時の写真を更新頻度を増やす。	毎月、普段の様子を収めた写真を掲示、更新していく。	1年間
---	----	------------------	--------------------------	---------------------------	-----

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。